

アイズ継手技工株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、SDGsの達成に向けた取組みを行っていく事を宣言します。

2021年3月3日

アイズ継手技工株式会社 代表取締役 石橋 弘隆

— SDGs の達成に向けた取組み —

会社運営

環境に適した工法を推進営業することで、有毒ガスの発生と資源の無駄遣いを抑制し、環境に配慮した会社運営を行います。
《具体的な取組み：天然ガス圧接・D Bヘッド工法の推進・技術研修・勉強会への参加》



環境

環境に適した工法の推進や太陽光パネルによる再生可能エネルギーの利用、再生可能な資源のリサイクルを推進し、環境保全に取組みます。

《具体的な取組み：太陽光パネルの設置・作業時に出る再生可能な資源のリサイクル・天然ガス圧接工法の推進》



地域貢献

地域行事への参加や寄付、新たな雇用の創出により、地域社会の発展に貢献します。

《具体的な取組み：地域ボランティアへの参加・地元地域への寄付・地元住民の積極採用》



人権・雇用

従業員が働きやすい職場環境を整備し、事業拡大とともに、新たな従業員の雇用を創造します。

《具体的な取組み：新機械導入による従業員の採用と配置換え・愛知ファミリー企業への登録》



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



アイズ継手技工株式会社

当社は国が提唱する2050年カーボンニュートラルの実現に賛同し、カーボンニュートラル達成に向けた取組みを行っていく事を宣言します。

2022年8月
代表取締役 石橋 弘隆

カーボンニュートラル達成に向けた取組み

エネルギー消費量の把握

エネルギー消費量を把握し、毎年CO2排出量の算定・可視化を行うことで、進捗管理を実施します。

エネルギーの低炭素化

太陽光発電パネルを既に設置済、継続的に自家発電・自家消費に取組み、低炭素化の実施。

利用エネルギーの転換

利用エネルギーの転換の推進。

【アイズ継手技工株式会社 CO2排出量目標】

4.2%/年のCO2排出量削減を通じて、2030年までに2021年を基準年としてCO2排出量37.8%減を達成し、2050年にはカーボンニュートラルを実現する。

